



「尚徳」 5月号 第560号 令和元年5月24日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>

題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)



## 不易流行 ～平成から令和へ～

副校長 志和 俊哉

元号が「平成」から「令和」にかわりました。私は、昭和63年4月鳥取県の教諭として採用になりました。つまり、昭和最後の採用なのです。私の教員人生は平成と共に歩んできました。平成のおよそ30年を振り返ってみると、

学習内容では、生活科や総合的な学習の時間、外国語活動の授業が設定されました。学校生活では、土曜日が休みになり週休2日となりました。また、鳥取市では前後期制となり、8月31日までが夏休みという概念がなくなったり、秋休みができたりました。学校体制では、一学級の児童定員が1・2年生35名、3年生以上40名（鳥取県では、2年生35名、3年生以上40名）となりました。さらに、少人数指導やチームティーチングなどの学習形態をとり、より細やかに一人ひとりの児童を指導・支援していく体制が整えられてきました。

鳥取市では平成7年まで各小学校に野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球の部があり、中学校と同じように放課後教員が指導し、鳥取市の大会が開催されていました。

本校に関することでは、鳥取大学教育学部附属小学校→鳥取大学教育地域科学部附属小学校→鳥取大学附属小学校と学校名がかわっていきました。平成7年にパソコン42台と校内LANを整備したり、平成10年から英会話学習を取り入れたり、最新の教育活動に取り組んでいます。また、春川教育大学校附設初等学校との交流が平成8年から始まり今に続いています。

そして、新しい学習指導要領が、来年度完全実施されます。

このように教育は時代と共に変化していきます。しかし、いつの時代も変わらない内容があります。それは「礼儀・感謝・思いやり」です。子供たちは、何らかのコミュニティの中で生活しています。また、これからも生活していくことでしょう。その中で、大切な人間関係を築いていく力は、いつの時代でもかわるものではありません。「自分も大切、他の人も大切」という思いをもって、これからもさらに成長していったほしいと思います。

## 6月の行事予定



1日(土) 鳥取大学記念日	17日(月) 【A週】
3日(月) 【A週】	3年湖山池探検
夏服衣替え	校内授業研究会
研究日	研究日
5日(水) 委員会	18日(火) 小中合同引き渡し避難訓練
6日(木) 附属学校交流コンサート	19日(水) わくわくタイム
おはなしの会OG読み聞かせ	20日(木) 4年校外学習(大学)
7日(金) プログラミング教育研修会	おはなしの会OG読み聞かせ
8日(土) 懇話会親睦球技大会	春川交流保護者説明会
10日(月) 【B週】	24日(月) 【B週】
校内授業研究会	校内授業研究会
研究日	研究日
集金引き落とし日	25日(火) 1・2年合同読み聞かせ
11日(火) 1年保護者給食試食会	26日(水) 前期個別懇談・5校時学習
1年人権教育研修会	27日(木) 前期個別懇談・5校時学習
おはようおはなしの会(下)	28日(金) 前期個別懇談・5校時学習
12日(水) 職員会議	3・4年合同読み聞かせ
13日(木) 5年知財創造教育学習	
14日(金) おはようおはなしの会(上)	